

Welcome Baby

産科通信

第5号 (2011. 10)

お腹の赤ちゃんとお話していますか？

お腹の中で赤ちゃんは何でも感じているんですよ。
だから……

ママの独り言も、心のつぶやきだって、
ママのことは何でも知っているんです。
お腹の中の赤ちゃんには隠し事はできないという
ことなのね！

うれしいことも、楽しいことも、つらいことも、
悲しいことも、二人で感じているんですね。
いつも一緒にいられるときは今だけだから
妊娠期を思いっきり楽しんで行きましょう！
さあ、二人で何しましょう。

パパのことだって感じているから三人で、かな？



「24時間母児同室」とは なあーに？

福生病院では24時間母児同室をおこなっています。
そのメリットは？

その1. 赤ちゃんがおっぱいをほしいときにいつでもあげられる。

赤ちゃんがおっぱいほしくなるのは気ままです。3時間毎にほしくなるわけ
ではありません。小腹がすいたときには少ししか飲まないのですぐにお腹
がすいてしまい、すぐおっぱいがほしいと泣くのです。たっぴりと飲めた時には
4時間でも欲しがらないときがあります。

また、赤ちゃんによってもいろいろなタイプがあります。いつもたっぴり飲んでぐっすりねむる赤ちゃんもいます
し、チョコチョコ飲むあかちゃんも。皆個性があり、その個性に合わせた授乳するためには24時間一緒が大切
なのです。また、夜の方がおっぱいの感受性が高いので夜間授乳の方がたくさんおっぱいが出るので効果的
なのです。そして、ママのおっぱいはその赤ちゃんのペースに合わせていくんです。不思議！

その2. 赤ちゃんの生活ペースに慣れる。

ママのお腹の中では赤ちゃんは眠ったり起きたいを30分おきに繰り返していると言われていいます。だからお腹
の外に出てきてもしばらくは昼も夜もない生活です。そして、赤ちゃんは夜の方がおっぱいの感受性がいいこ
とを知っているので夜は目が爛々！夜おっぱいをたくさん吸う準備をしているんですね。

そんな赤ちゃんの生活にあわせるために赤ちゃんの24時間を知りたいのです。

赤ちゃんが眠ったときには一緒にぐっすり。短時間でもぐっすりの生活に慣れるとママのパワーも満タン。

こんなお手伝いをしています！

